



湾岸・アラビア半島地域ニュース

オマーン：イランとの共同投資会社設立

(5月25日付現地各紙)

25日付当地各紙は、オマーンとイランとの共同投資会社設立に関し報じている。概要は以下の通り。

1. オマーン投資促進・輸出振興センター（OCIPED）は、五千万米ドル規模のオマーンとイランの共同投資会社を設立することを発表した。同投資会社設立に関する合意は、イスマイリーOCIPED 総裁とイラン対外投資会社CEO マフディー・ラザヴィーによって署名された。同共同投資会社の設立は、現在進んでいる両国の協力の一部となるものであり、両国がさらなる商業・経済関係の強化を望んでいることの表れである。
2. イスマイリーOCIPED 総裁は、同共同投資会社の設立により、両国の商業・経済協力の基盤となり、工業、貿易、不動産開発、エネルギー、海運および運輸分野への投資を含めた利用可能な投資機会の活用を支援することになる、特に、両国の民間分野における協力関係を発展させることになる、と述べた。
3. OCIPED は、2004年にイランのバンダル・アッバースに経済協力事務所を設立し、両国の民間分野のコーディネート、投資案件のフォローアップ、オマーンの輸出業者がマーケティングを行う際の調整を行っている。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799